

※ 1 年生の保護者の皆様へ

1 1 日から 1 5 日までの間に全学年、学習用具を取りに来ていただくこととなっています。1 年生は、ドリル等の教材の他に 朝顔の栽培セットや道具箱等、荷物が多くなっているので、大きな袋を持ってきたいただけるとよいと思います。前回と同様に、学習のポイントを提示させていただきますので、ご参考にしていただければと思います。よろしくお願いします。

〈国語のポイント〉

「あさのおひさま」 p26～27

語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読することが目標です。場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えて音読します。「ひるのおひさま」や「よるのおひさま」など、オリジナルバージョンを考えると楽しいです。

「はなのみち」 p32～39

国語の学習の中で扱う、初めての物語文です。場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えることが目標になります。「だれが、どうする(どうした)」の文型を理解することや、かぎや句読点の入った箇所の読み方に気を付けることもポイントです。以下の流れで学習に取り組んでください

- ① 音読を通して、語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読することができるようにする。
- ② はなのみち①に取り組む、「だれが(何を) どうする」を確認する。
- ③ はなのみち絵本①～④ お話の続きを考えます。くまさんがどんなことを思ったか考えて、ワークシートに書く。(15 日から使用します。)

〈算数のポイント〉

「なかまづくりとかず」 p20～29

数の構成を理解することが目標です。「5 は 3 と 2」という分解の見方と、「3 と 2 で 5」という合成の見方を両面で考えられるようにします。数の構成の理解は、とても大切な学習です。学校では、ブロックや数字カード等で繰り返し取り組んだり、クイズ形式で問題を出し合ったりすることで数の感覚を定着させます。

〈図工のポイント〉

「かきたいものなあに」 おひさまにここに p10～11、p60～61

あったらいいなと思う「おひさま」を絵に描きます。好きな紙に、好きな色で、好きな形で、好きに描いてもらいます。のびやかに表現することで、絵に表す行為を楽しみながら、自分の表したいことを自ら見付けて、自分の好きな形や色、思いに合う表し方を自分で考えて表すことができる喜びを味わうことが目標になります。61 ページのクレヨン・パスの使い方も併せて確認できると、表現の幅が広がります。

(11 日～15 日に配布する資料の中に、画用紙を入れてあります。家に適当な紙がない場合はご活用ください。)

〈道徳のポイント〉

「ざわざわ森のがんこちゃん」の番組を見て、番組の内容について児童がご家族と話し合えるとよいです。

〈音楽のポイント〉

ホームページに音楽の教員が動画をアップしています。歌詞の意味の説明の内容となっています。また、歌声の動画も見られるように URL がついています。ワークシートの欄にアップしている校歌の歌詞を見ながら聞かせてください。教科書の内容については、音楽ワークシートを見ながら取り組んでください。

※ 5 月 11 日～15 日に持ち帰った教材（ドリル等）については、1 8 日からの課題で使用します。